

次世代育成支援のための行動計画

福井新聞社

従業員が仕事と子育てを両立させることができ、社員全員が働きやすい環境をつくることによって、すべての社員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 2009年5月1日から2012年4月30日までの3年間

2. 内 容

(1) 子育てや介護と仕事を両立できる環境を整備する。

目標① 小学校就学前の子どもを育てる従業員が、子の健康診断や保育園行事などに参加するための育児休暇（有給）を新設する。

〈対策〉

- ・2009年 7月～ 制度の詳細を検討
- ・2010年 4月 就業規則に明記
- ・随時 社内報、社内メール等で広報、周知を図る

目標② 出産、育児全般に関して社員が気軽に相談できる窓口担当者を設ける。

〈対策〉

- ・2009年 7月～ 詳細について検討を開始
- ・2009年12月 窓口を設置
- ・2009年12月～ 社内報、社内メール等で広報、周知を図る

(2) 多様な労働条件を実現する

目標① 年次有給休暇の半日単位での取得を可能にし、有給休暇の取得を促進する。

〈対策〉

- ・2009年 7月～ 詳細について検討を開始
- ・2009年 8月 就業規則に明記
- ・2009年 8月～ 社内報、社内メール等で広報、周知を図る

目標② 休日・休暇の取得や多様な働き方への理解が進むよう、研修や社内広報活動を展開する。

〈対策〉

- ・2009年 6月 管理職研修の場で、休日取得や時間外労働の削減に向けた講義を実施。
- ・2009年10月 各種制度の広報活動を行い、職場への浸透を図る。